



# 6月 令和3年6月1日 ちびっこの森通信 vol.49

## ★★今月のテーマ★★

- ・衣服調節を行いながら、快適に過ごせるようにする。
- ・梅雨時季ならではの遊びを楽しむ。



## ～今月の園内学習～



- ・足し算…4の段
- ・掛け算…4の段
- ・絵画カード…「赤毛の女」など
- ・声に出して読みたい日本語…「たべくらべ」「数かぞえ唄」
- ・歴史カード…「与謝野 晶子」ほか
- ・国旗カード…北アメリカ
- ・地理カード…関東地方



## ～行事予定～

- ・書道教室…3・10・17・24日
- ・英語教室…8日
- ・リミック教室…7日〔未満児〕21日〔以上児〕
- ・体操教室…2日〔0・1歳児/3歳児〕4日〔2歳児/4・5歳児〕
- ・避難訓練…28日
- ・身体測定…16日〔未満児〕17日〔以上児〕
- ・誕生日会…25日
- ・虫歯予防デー…3日

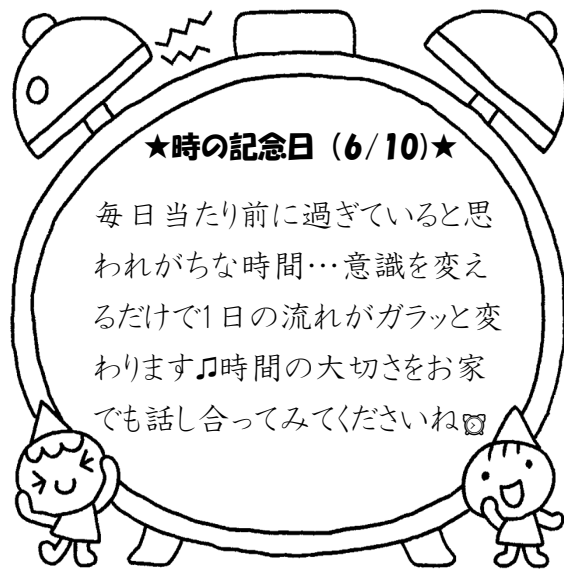


## ♪今月の歌♪

- ◇はをみがきましょう
- ◆かたつむり
- ◇かえるのうた
- ◆あめふりくまのこ

## ★時の記念日(6/10)★

毎日当たり前過ぎていて思われがちな時間…意識を変えただけで1日の流れがガラッと変わります♪時間の大切さをお家でも話し合ってみてくださいね☺



## 0～1歳児だより



不慣れな園生活に不安と戸惑いで涙の一日も珍しくなかった子たちも身の回りの玩具に目がいき、遊ぶ余裕が出、笑顔も見られるようになってきました。戸外へはバギーやベビーカーで移動し、心地よい日差しやそよ風を浴び、上機嫌で過ごしています。園内ではおもちゃでちょっとしたトラブルも見られますが、それも元気な証拠で遊びの展開も随分と進んでいるようです。優しい異年齢児と一緒に遊ぶのも刺激的のようで今は手を繋いで行動を共にするのがお気に入りのようです。このように精神的な安定から諸活動が活発となり、お昼時の給食は食が進み、お昼寝も熟睡といった具合に生活リズムが安定してきました。これから季節的にうっとい時期ですが、感染症対策同様に熱中症にも気を配り、活動を楽しめるようにしていきたいと思います。



## 2～3歳児だより



ウィズ・コロナの環境下から制約のある園生活ながら、こどもたちが元気に楽しく過ごせているのが何よりです。先月は、近場の公園に遠足に出掛けました。つい先日まで一緒だった3歳児がレジャーシートで2歳児に手招きをし、「おいで」とお世話をする姿はすっかりお兄ちゃん&お姉ちゃんぶりが板につきつつあるようです。それもこれも2階で4～5歳児と一緒に過ごすことで行動面で感化を受けているからでしょう。そんな3歳児の後姿を追うように2歳児は、最近お出掛けの際、自分で靴下を履き、帽子を被ったりと自分のことは自分で、といった意識が出、行動面の変化が目覚ましいのが心強く感じています。お友だちとの関わり合いも少し前までは口よりも手が出やすかったのが、今は言葉のやり取りをしようとする行動面の変化も除々に見えてきつつあるようです。これからも一人ひとりに寄り添い、よく見守っていくようにしたいと思います。



## 4～5歳児だより



薄紫や水色の紫陽花が目につくようになり、梅雨を感じる今日この頃。こどもたちの頭の中でも、今月のカレンダー製作で描いた、色とりどりの紫陽花が頭の中で鮮明に甦っていることでしょう。と言いますのも、みんなは(色使いやシルエットなど)上々の出来映えにお互いに自慢し合うといったことがありましたので…今では手の込んだ製作内容でも途中で投げ出すことなく、最後までやり遂げるといった集中力には目を見張るものがあります。最近、みんなは体操教室の影響からか、縄跳びに目覚め、挑戦が続いています。4歳児は、縄を結ぶや解くといった紐遊びに、5歳児は実際の縄跳びで20回を目標に頑張っています。これから不快指数が増す梅雨本番を迎えますが、ここはだんの感染症ともども、熱中症対策も万全にし、外遊びを楽しめるようにしていきたいです。



## ～VIVA(万歳)、美歯(ビバ)!!～



今日4日は昔、「むし歯予防デー」でしたが、今は「歯と口の健康週間」として歯と口腔の健康を増進する取り組みがされるようになりました。それは、お口の中にある歯は口腔環境と密接な関係にあり、歯ばかりか他の病気をも併発することにも繋がることからその予防対策でもあります。今回はそれに関連し、「噛む」ことにクローズアップしたいと思います。最近、食品加工技術の進歩により”簡単で美味しい食べ物”が容易に手に入るようになりました。特徴は”軟らかい”。こどもの大好きなハンバーグ、焼きそば、カレーライス等が代表例です。「軟らかい食品」=「(あまり)噛まないで済む食事」となることから、成長・発達の段階で様々の弊害が指摘されています。幼児期のこのような食生活の変化で下顎の発育が不十分となり、乱杭歯になったり、上下の歯の噛み合わせが悪くなります。逆にある程度、(食べるものの工夫等で)噛む習慣づけは歯並びをよくするだけでなく唾液による消化促進、(汚れを洗い流し、口腔を中性に保つので)虫歯予防、歯を強くする再石灰化、細菌の増殖も抑えてくれたりもします。他にも、満腹中枢の作用で肥満が抑制されたり、脳の活性化効果で集中力が増すことも分かってきています。歯と口の健康は「噛むこと」から始まる、といっても過言ではありませんね?!